

**2、事業の概要と成果**

<p>(1) 上位目標</p>	<p>事業対象地域の貧しい農家の現金収入が増え、気候変動に対する脆弱性が軽減される。</p>
<p>(2) 事業内容</p>	<p>・3月～4月 建設に向けた準備期間として下記が実施された。                  (イ) 町政府、各地区とのミーティング                  (ロ) オックスファム、現地実施チーム(現地 NGO)のスタッフ、町長や各地区代表者の間で事業実施に係る覚書を締結                  (ハ) 案件申請時の予算は2年前の見積もりであったため、建設資材の再見積もりを実施                  (ニ) 資材構成表の作成                  (ホ) 建設計画と建設施設の設計の確認                  (ヘ) 資材調達</p> <p>以下に事業内容を施設建設と能力開発に分けて時系列に示す。</p> <p>・5月～8月(小規模農業施設の建設について)  <u>バラバガン町</u>                  事業実施にあたり以下の遅延が生じた。                  (イ) 4月の資材構成表作成時において、建設資材の過小な見積もりと資材の高騰が判明したため、再度見積もりを作成した。                  (ロ) バラバガン町における、地元電力会社 LASURECO への電気料金未払いによりバラバガン町への電力供給が停止され、電動の工具が使えなくなり、施設建設に遅延が生じている。</p> <p>上記により、当初は7月末日までに建設を完工する予定であったが、9月末日まで建設期間を延長することが決定した。</p> <p>8月19日時点での進捗は、6棟の倉庫のうち、6棟すべての倉庫施設の建設を終了した。8月19日時点での進捗は、6棟の倉庫建設を終了した。これら6棟にはキャッサバ用の乾燥機を設置することになっているが、現在導入段階である。。</p> <p><u>エスペランザ町</u>                  倉庫と天日干し場の建設に関し、ニューモ、パマンティガンの両地区に建設されている施設は完工に近づいている。イリアン地区の建設は地元労働者の技術不足から遅れが生じているため、州政府から派遣された土木技師により技術支援を受けている。ニューモ地区からパマティガン地区を通る灌漑施設についてはコンクリートを流し込む作業に入っており10月末日までの完工を予定している。</p> <p>・4月～8月(能力強化のトレーニングについて)</p> <p>各種研修の実施結果は下記の通り                  ・バラバガン町、エスペランザ町共通                  (イ) N連ガイドラインに従った書類整備のトレーニング                  実施日: 3月19日、開催場所: Notre Dame (ダバオ市)、参加者: 現地 NGO 14名、当法人スタッフ 7名)</p> <p>(ロ) ジェンダーセンシティブティのトレーナー養成のためのトレーニング                  実施日: 4月26日～27日、開催場所: Davao Eoiscopal Mission Center (ダバオ市)、参加者数: 現地 NGO 8名、当法人スタッフ 4名</p>

(ハ)事業管理、経理管理のトレーナー養成のためのトレーニング  
 実施日:5月31日～6月1日、開催場所:Gumamela Caverock Resort in Davao、参加者数:現地NGO8名、当法人スタッフ6名

・バラバガン町及びエスペランザ町で別々に実施したトレーニング(参加者数の合計のうち括弧内の人数は当法人からの参加)

研修内容	実施日	開催場所	参加者数		
			男性	女性	合計
<b>バラバガン町</b>					
(1) プロジェクト管理と、組織計画づくり	5月4日～6日	Balabagan, Lanao del Sur	11	9	20 (1)
(2) メンテナンスのトレーニング	8月23日～25日	St. Joseph Retreat House, Cotabato City	8	6	14(1)
<b>エスペランザ町</b>					
(1) 事業実施、モニタリング、評価に関する技術トレーニング	7月17日～19日	Villa Princessita, Koronadal, So. Cotabato	9	5	14 (1)
(2) リーダーシップと事業管理のトレーニング	8月29日～31日	Villa Princessita, Koronadal, So. Cotabato	7	11	18 (1)

**(3) 達成された効果**

施設建設が完工しておらず、また、トレーニングの実施を全て完了していないため、各指標に沿った具体的な効果は発現していない。一方で、エスペランザ町の「天日干し場と倉庫」に係る直接裨益者数が当初想定した370世帯から646世帯に増加した。理由は以下の通り。  
 (イ)事業の事前調査時に地元の農民組織に対しヒアリングを行った際は、施設利用料を徴収されることを理由に、一部の農家が施設利用に積極的でなかったが、)事業地で倉庫や天日干し場が建設されるに伴い、課金されても、利用価値が高いことが農家の間で視覚的に理解され利用希望者が急増した(646世帯)。  
 (ハ)天日干し場の建設が終了に近づき、施設の利用が可能となった。作物の収穫時期に入り、農家からの利用希望者も出てきたことを受け、利用料金の徴収を開始した。倉庫の建設が未完成で利用できないことから、農業委員会と町政府により収穫袋1袋につき5ペソの徴収に留めている。、右の課金システムには利用者である農家の賛同を得られており、既に3つの地区で合計約1000ペソの利用料金が集められた。

**(4) 今後の見通し**

バラバガン町  
 ・全ての施設建設は9月末日までの完工を予定している。  
 ・今後、実施されるトレーニングは下記を予定している。  
 「経理マネジメントトレーニング」9月実施予定  
 (事業地にて実施:バロラオ、マタンペイ、ララブアンの3地区)  
 ・電力供給の問題についてはジェネレーターを借用することにより建設を進める。  
エスペランザ町  
 ・全ての施設建設は10月末日までの完工を予定している。

<p>・今後、実施されるトレーニングは下記を予定している。</p> <p>「メンテナンスと組織運営のトレーニング」 (建設完工後に実施を予定)</p> <p>「持続可能な計画作りのトレーニング」 (メンテナンスと組織運営のトレーニングを完了した後に実施予定)</p>
---